

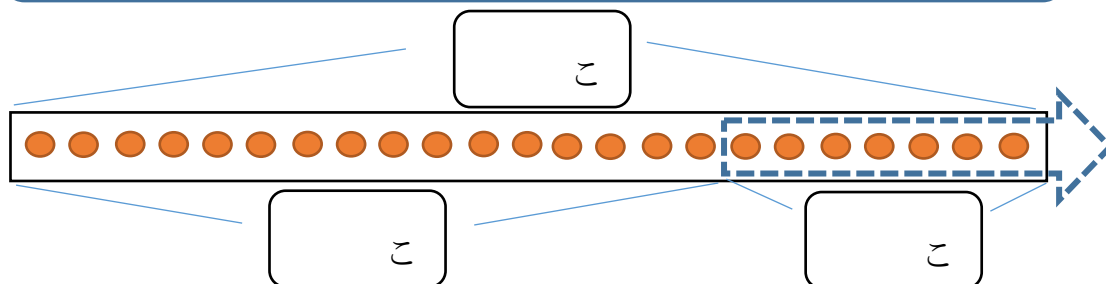
【さんすう】

「※」は勉強するときの先生からのアドバイスです。

<べんきょうすること>

◆ひき算（計算のたしかめ）（きょうかしよ 47 ページ）

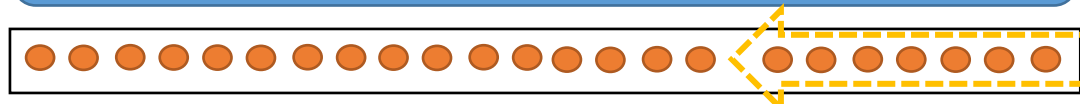
かごに ボールが 23こあります。
7ことり出すと、のこりは 何こに なるでしょうか。



しき
式

答え

とり出した 7このボールを かごにもどすと、
何こに なるでしょうか。



しき
式

 + =

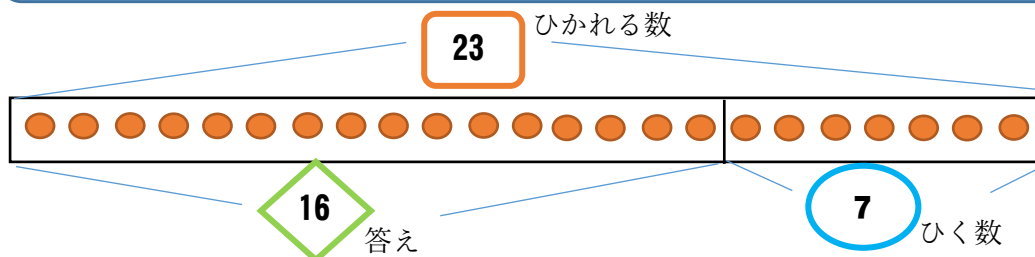
答え

あれ？ もとの23個と同じになったよ？



2つの式には どんな かんけい があるのかな？

たし算とひき算の かんけいについて 下の図や式を見て
気づいたことを 声に出して せつめいしよう。



※ひき算の答えにひく^{かず}数をたすと、ひかれる数になります。

ひかれる数 ひく数 答え

$$\begin{array}{ccc} 23 & - & 7 = 16 \\ 16 & + & 7 = 23 \end{array}$$

23 - 7 の答えは、 + の
計算で たしかめを することができます。

$$\begin{array}{r} 23 \\ - 7 \\ \hline 16 \end{array} \quad \begin{array}{r} 16 \\ + 7 \\ \hline 23 \end{array}$$

〈れんしゅうもんだい①〉 43 - 17 の計算をしましょう。
また、答えの たしかめを しましょう。

(1) 43 - 17 =

(2) + =

(1)		4	3	(2)			
	-	1	7		+		

〈れんしゅうもんだい②〉 □にあてはまる数は いくつでしょうか。

(1)				(2)		5		(3)		6	1
	-	1	6		-	3	9		-		
		2	2			1	7			2	7

〈この ^{べんきょう}勉強で、わかったことや、きづいたこと、
おもしろかったところを、おうちのひとに ^{はな}お話ししてみよう。〉

〈保護者による関わり方のポイント〉※可能な範囲でお願いします。

◆ひき算（教科書 P47）

- ・ひき算の式の「ひかれる数」が、計算の確かめのたし算の式では「答え」の位置に入れ替わります。
- ・子どもにとって、「ひかれる数」「ひく数」など用語の理解は容易ではありませんので、２年生では、ブロックの動きや図の矢印などを用いて、理解を助けるとよいです。今後、少しずつ算数の用語に慣れさせていくことが望ましいです。